

会員拡大特別室

基本方針（案）

会員拡大特別室
室長 下田寛

近年、会員拡大は行われているものの全国的にも平均在籍3年未満のメンバーが圧倒的に増え、翌年60周年を迎える鳥栖JCにおいてもこの傾向は顕著で会員数も減少していることから、組織として地域に影響を与える継続的な運動も容易ではありません。この現状において、総力を挙げて新入会員を獲得し、鳥栖JCの運動をこの地域から九州、そして日本の発展へ繋げていける地域リーダーとなるJAYCEEを育成することが必要です。

まずは、組織として地域への発信力を高めるために、昨年度確立した会員拡大のPDCAサイクルを活用し、盤石な力強い組織を構築します。そして、鳥栖JCが一丸となった会員拡大を行うために、他の委員会とも情報共有と意思疎通を図ることで、会員一人ひとりが主体的に会員拡大を行う意識を醸成します。さらに、新入会員を地域リーダーへと成長させるために、JCに関する基礎知識を習得させる研修事業を行なうことで、即戦力として活躍できる気概ある人材を育成します。また、社会変革に向け積極的に行動できる地域リーダーとなるために、本年度取り組んでいる各委員会の事業についての理解を深めることで、JAYCEEとしての自覚を促し自主的に行動する意識を醸成します。そして、地域リーダーとして活動する能力を発揮するために、例会事業を活用してメンバー自身に意識変革をもたらすための機会を提供し、積極果敢に挑戦する行動力とリーダーとしての資質を高めます。さらに、組織に対する意識を高めるために、理事役員を中心に各種セミナーを開催し、委員会を通じメンバーへ落とし込むことで、JAYCEE育成に務めます。

「和」を尊ぶ地域リーダーとして、メンバーそれぞれが多くの仲間と意識を高め合い、組織の無限の可能性を信じて積極果敢に行動できるJAYCEEとなり、我々が住み暮らす地域や日本に誇りをもち、地域に対して社会変革を興すことのできる人材を育成します。

<職務分掌>

1. 会員拡大の実施
2. JAYCEE育成研修の実施
3. 各種大会への積極的な参画